

令和 3年 4月 1日

組合員・賛助会員 各位

日本羽毛製品協同組合
理事長 河田 敏勝
(公印省略)

J-TAS 会入会のご依頼

拝 啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素は組合運営にご協力を賜り、
厚く御礼申し上げます。

さて、2016 年 5 月の産地偽装報道を受け、当組合は所轄官庁の経済産業省の指導
の下、産地対策委員会を立ち上げ、原産地証明書類の見直し作業を行い、2017 年 2 月
に組合員及び賛助会員の皆様に「羽毛原料の産地表示必要なトレーサビリティ確認書
類」を送付しました。

また、最終的な書類管理手法として、羽毛のサプライチェーンの主要な登場人物である書類整備対象者への監査を取り入れた「トレーサビリティ監査システム(J-TAS)」の構築を行いました。その後、経済産業省の助言もあり、このトレーサビリティ管理システムを上部団体の一般社団法人日本寝具寝装品協会(JBA)の組織内に J-TAS 会事務局として発足させました。2018 年より入会を受け付け、2020 年秋冬から監査による産地の裏付けの認証を受けた、J-TAS ラベルを付した羽毛ふとんが本格的に市場に出ております。

このトレーサビリティ監査システムや、J-TAS ラベルは小売業界からも原産地の信憑性につき極めて高い評価を受けており、既に国内外の 40 社以上の原毛メーカー、精製加工業者、輸入者、ふとん製造工場及び、企画販売会社が J-TAS 会に加盟しています。

当組合も、この J-TAS 会の運用につき JBA を全面的にサポートし、原産地を表示している羽毛製品については、J-TAS 会に加入し、最も信頼できる原産地表示をして頂くよう、これまで組合員の皆様に何度もお願いしてまいりましたが、今回の 2021 年版ラベル規定集の発行に伴い、あらためてお願い申し上げるものです。

今後組合員及び賛助会員の皆様に適正な原産地表示を行って頂く為に、羽毛ふとんに原産地表示をされる場合は、J-TAS 会に必ず入会頂くようお願い申し上げます。
詳細は、JBA ホームページ【J-TAS】をご覧ください。

<http://www.jba210.jp/>

敬 具